

2019年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～13ページ
世界史	15～37ページ
政治・経済	39～55ページ
数学	57～58ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史…………… 3か所
世界史…………… 3か所
政治・経済……… 3か所
数 学…………… 表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

(記号 104)

(科目名 政治・経済)

[誤]

→

[正]

[Ⅱ] p.46 下から3行め

DVD 規格のブルーレイ

DVD やブルーレイ

日 本 史

〔 I 〕 古代中世の土地制度・領域支配に関わる以下の文章を読み、文中の下線部・空欄（ a ～ l、ア～シ）に関連する設問にそれぞれ答えよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。（60点）

(1) 律令制のゆきづまりによって、従来のやり方ではもはや財政維持が不可能になっていることを認識した朝廷は、9世紀末から10世紀前半にかけて、任国に赴く国司のうち最上席者である受領に権限と責任を集中させる政策を^ア打ち出し、収入を確保しようと試みた。こうした政策を受けて受領は、子弟や郎党などを率いて国衙に下向し、地方支配を強力に推し進めるようになっていく。^イ

この時期、庸・調なども土地を単位とする賦課に変化し、諸税目は（ a ）と臨時雑役の2つに収斂しつつあり、そういった諸税は、有力農民に請け負わせるかたちで徴収されるのが一般的となっていた。受領は、^b徴税にあたって、本来の国—（ c ）—郷という重層的な地方組織を改めて郷を（ c ）と同等の行政区画と位置づけたうえで、郷司を直接任命して責任を負わせるなどして、徴税強化をはかった。

このような変化が確認される10世紀後半から11世紀にかけての時期は、別の意味でも大きな変化の時期であった。この時期の地方では、開発をおこなうことで国司から臨時雑役の免除を認められた私領が増加していたが、そのような私領のなかに、上級貴族や寺社へと寄進されて荘園となるものがあらわれたのである。寄進した者は、上級貴族や寺社を^ウ荘園領主と仰ぐ一方で、自身は下司などの荘官に任じられて現地で支配の実質を担い続けた。こうした荘園のなかには、不輸を認められたものがあつたほか、境界を設定して領域を有するものや、現地の住民を荘民として編成するものもあつた。

【設問 a】空欄（ a ）にあてはまる語句を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 b】下線部 b について、この有力農民を何と呼ぶか。解答欄 I - A に漢字 2 字で記せ。

【設問c】空欄（ c ）にあてはまる語句を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問ア】下線部アについて、律令制における国司の四等官のなかで、多くの場合「任国に赴く国司のうちの最上席者」となるのはどれか。次のうちから選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 掾
2. 介
3. 守
4. 目

【設問イ】下線部イについて、988年に暴政を訴えられたことで知られる受領は誰か。次のうちから選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 藤原純友
2. 藤原陳忠
3. 藤原秀郷
4. 藤原元命

【設問ウ】下線部ウについて、この時期以降に展開する荘園に対して、8・9世紀頃のものとは初期荘園と呼ばれている。初期荘園についての説明として誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 墾田を中心に設定されていた。
2. 基本的に租が免除されていた。
3. 付近の農民や浮浪人を動員して耕されるのが一般的であった。
4. 北陸の東大寺領荘園のように、衰退していくものも多かった。

(2) ただし、このように新たな傾向を示しつつあったとはいえ、11世紀の荘園には、国司の任期中にだけ不輸を認められる（ d ）も多かったのが現状であった。1068年にはじまる後三条天皇の親政下でも、1045年以前に遡る免除の証拠を有さない所領は収公されており、存続が不安定な荘園も多かった。

そのような荘園が大きな転換期を迎えたのが、院政期である。封戸などの収入が不安定になったことを受けて、白河院政期以降、中央の貴族たちが主導して寄進を受け付け、上皇や女院、撰関家の荘園として立荘（荘園化）する事例が急速に増加していくのである。とくに鳥羽・後白河両院政下では多くの御願寺が建立されたこともあって上皇によって立荘が命じられた事例が非常に多く、鳥羽上皇の皇女に相伝された（ g ）領や、後白河上皇による（ h ）領などのように、多数の荘園を含む所領群が形成されることとなった。寄進した人物や寄進を媒介した人物は、上皇・女院や撰関家を本家と仰ぎながら、身分に応じて権益を確保した。

また、この時期に作られた荘園は、その内実においてもそれまでのものと

大きく異なっていた。私領を寄進するという形式自体は従来と同様だが、その私領に含まれていなかった未開発地や山野、そして周辺他領まで大きく含み込むようなかたちで領域を設定することが一般化し、従来では考えられないほどの広い領域を持つ荘園が形成されることも珍しくなくなっていったのである。このような新たなタイプの荘園が数多く形成される趨勢のなかで、古代以来の有力寺社の荘園のなかにも領域化を認められるものがあらわれはキじめる。このようにして荘園は、郷・保などと並ぶ支配の単位として位置づけられるようになっていくのである。

一方、同じ時期に、国衙のもとに残された国衙領のほうにも、知行国制の展開を受けて、国衙領の郷などが貴族や女房、僧侶に与えられるようになるなど、いくつかの変化があらわれていた。以上のような一連の動きの結果として、荘園と国衙領からなる中世日本の支配のあり方が形成されていったのである。1

【設問 d】空欄（ d ）には、国司によって、その国司の任期中のみ不輸を認められていた荘園を示す語句が入る。ふさわしい語句を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 e】下線部 e について、後三条天皇によって出された荘園整理令は、整理事業が進められた時期の年号を取ってどのように呼ばれているか。解答欄 I - A に合うように、漢字で記せ。

【設問 f】下線部 f について、上皇から立荘（荘園化）が命じられる際に使用された命令文書を何と呼ぶか。解答欄 I - A に漢字 4 字で記せ。

【設問 g】空欄（ g ）には鳥羽上皇の所領を相続した暁子内親王の院号が入る。あてはまる語句を、解答欄 I - A に漢字 3 字で記せ。

【設問 h】空欄（ h ）には後白河上皇の御所の 1 つである六条殿の内部に建立した持仏堂の名称が入る。あてはまる語句を、解答欄 I - A に漢字 3 字で記せ。

【設問 i】下線部 i について、すでにこれ以前に受領が任国に赴任しない遙任が広まっていたが、このように受領が赴任しないときの国衙に置かれた機関は何と呼ばれていたか。解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 j】 下線部 j について、このような体制が成立していく過程で、内裏造営や大嘗会、伊勢神宮の造替など、朝廷でとくに重要と考えられていた事業の費用については、荘園・国衙領関係なく賦課されることとなった。このような賦課（役）のことを何と呼ぶか。解答欄 I - A に漢字 5 字で記せ。

【設問エ・オ】 下線部エ・オの摂関家は、藤原忠実の代までに多くの荘園を集積していたが、忠実の後継者とされていた（エ）が保元の乱の際に崇徳上皇方に与して敗死したことにより、大きな打撃を受けた。忠実は、（エ）と対立しつつ後白河天皇方に与していた（オ）に譲ることでかろうじて摂関家領を保持したが、保元の乱での打撃は大きく、以後摂関家はその勢威を大きく損なうことになった。空欄（エ）（オ）に入る人物は誰か。それぞれ次のうちから選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 藤原兼実 2. 藤原忠通 3. 藤原成親 4. 藤原信頼
5. 藤原通憲 6. 藤原宗忠 7. 藤原頼経 8. 藤原頼長

【設問カ】 下線部カについて、次のうちから後白河上皇の御願寺を選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 最勝寺 2. 成勝寺 3. 無量寿院 4. 蓮華王院

【設問キ】 下線部キについて、当該期の有力な神社のうち、藤原氏の氏社で、興福寺の衆徒が強訴のためにその神木をたびたび持ち出した神社はどこか。次のうちから選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 春日 2. 賀茂 3. 北野 4. 日吉

(3) このようにして形成された中世的な支配のあり方に、新たな要素をもたらしたのが鎌倉幕府であった。

東国で反平家の旗揚げをして以降、鎌倉幕府は敵方の所領として多くの所領・^{ク・ケ}權益を没収した。そのような所領のうち、平家の人々自身が有していた上級貴族としての權益は、鎌倉幕府に引き継がれて（k）となったが、それと同時に平家などに味方した地方武士たちが持っていた下司や郷司などの權益は、没収されて幕府の御家人たちに配分され、地頭職と呼ばれるようになる。そのようにして各地の荘園や郷に設置された地頭は、従来の下司や郷司などの権限をそのまま引き継ぐのが普通であったが、地頭に任じられた

御家人たちは幕府の権威をかさにきて荘園領主や国衙の権限をおかすことも多く、多くのトラブルが生じることとなった。

そのような傾向は、承久の乱を経て西国にさらに多くの地頭が置かれたのち、一層深刻化する。そうした紛争を解決する方法としては、荘園領主・国衙と地頭の間で、地頭に所領管理を任せて一定の年貢納入だけを請け負わせる地頭請の契約を結んだり、現地の土地の相当部分を地頭に分け与え、相互の支配権を認め合う下地中分の取り決めをおこなったりすることもあった。

このようにして現地支配は地頭たちのもとへ移行していったが、そうした地頭の支配も荘園や郷などを単位とするものであり、大きくみれば12世紀までの間に形成されたあり方を基礎とするものであった。そのような支配のあり方は、引き続き室町時代にも継承されていくこととなる。

【設問k】空欄（ k ）には、鎌倉幕府が荘園領主としての権益をもつ荘園を示す語句が入る。解答欄 I - A に漢字 4 字で記せ。

【設問l】下線部 l について、地頭職には、このように没収地を新たに配分されたもののほか、御家人たちが従来有してきた権益が認定されたものも含まれているが、このように「従来有してきた権益を保証すること」を当時の言葉で何というか。解答欄 I - A に漢字 4 字で記せ。

【設問ク・ケ】下線部ク・ケについて、平家の人々のうちク・ケに当てはまる人物名を下記 1～8 から選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

ク：1180年、清盛の命を受けて南都に派遣され、東大寺・興福寺を焼亡させた。

ケ：1181年に清盛が没した後、その跡を継いで平家一門を統率する立場に立った。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 平維衡 | 2. 平重衡 | 3. 平重盛 | 4. 平忠盛 |
| 5. 平時忠 | 6. 平正盛 | 7. 平宗盛 | 8. 平頼盛 |

【設問コ】下線部コについて、承久の乱以後に新たに補任された地頭は新補地頭というが、新補地頭に関して取り決められた得分（収益）の内容として、誤っているものを次のうちから選び、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 田畠11町ごとに1町の土地

2. 田地1段につき5升の加徴米

3. 山や川からの収益すべて

【設問サ】下線部サについて、下地中分に関する絵図で知られている荘園と、その所在する国の組み合わせについて適切なものを次のうちから選び、その番号を解答欄I－Bに記入せよ。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 阿氏河荘、紀伊国 | 2. 阿氏河荘、伯耆国 |
| 3. 阿氏河荘、肥後国 | 4. 栢田荘、紀伊国 |
| 5. 栢田荘、伯耆国 | 6. 栢田荘、肥後国 |
| 7. 鹿子木荘、紀伊国 | 8. 鹿子木荘、伯耆国 |
| 9. 鹿子木荘、肥後国 | 10. 東郷荘、紀伊国 |
| 11. 東郷荘、伯耆国 | 12. 東郷荘、肥後国 |

【設問シ】下線部シについて、鎌倉時代から室町時代にかけて、新たに所領寄進を受けて荘園領主となった勢力に禅宗寺院がある。次のうち、京都五山に含まれない寺院を選び、その番号を解答欄I－Bに記入せよ。

1. 建長寺 2. 建仁寺 3. 相国寺 4. 天龍寺

〔Ⅱ〕 桃山文化・寛永文化に関する次の文章を読んで各設問に答えよ。なお同一記号の空欄には同一語句が入る。 (45点)

(1) 織田信長・豊臣秀吉が活躍した16世紀後半を中心とする文化を桃山文化と呼ぶ。権力者が自らの権力を人々に視覚的に示した時代で、新たな時代感覚のもと豪華かつ壮大な文化が生み出された。

桃山文化を象徴するのが城郭建築と障壁画である。前時代の城郭は戦時の防塞としての役割を果たす山城が多かったが、この時代は平地の平城や平地の小高い丘陵に築かれた平山城などが中心となった。重層の天守閣をもつ本丸をはじめ、石垣で築かれ、土塁や濠でかこまれた複数の郭を持つようになり、領国経営の拠点としてその威容を示す意味合いが強くなった。大坂城や秀吉が晩年に隠居屋敷を兼ねた(ア)などの城郭は、全国統一の勢威を示す雄大・華麗なもので、城の内部には新たな住宅様式を取り入れた居館が

設けられた。建物内部の襖・屏風などには金箔地に青や緑を彩色する金碧濃彩画、いわゆる（イ）と呼ばれる手法によって豪華な障壁画が数多く描かれた。また同時に都市や人々の生活・風俗などを題材にした風俗画も盛んに描かれた。

障壁画制作の中心となった狩野派は、狩野元信の孫にあたる（ウ）が室町時代に流行した水墨画と古来のやまと絵とを融合させて、豊かな色彩、力強い線描、雄大な構図などを特徴とした新たな装飾画を生み出した。現存作品は少ないが「唐獅子図屏風」「檜図屏風」などが知られる。また（ウ）の確立した様式を最も忠実に継承したのが近江国出身の（エ）で、代表作には京都大覚寺の「松鷹図」が挙げられる。その他、故郷能登国の風景を描いたとされる「松林図屏風」を代表作とする（オ）や近江国出身で東京国立博物館蔵の「山水図屏風」を描いた〔a〕らは、濃彩の装飾的作品とともに、水墨画にもすぐれた幽玄な作品を残した。

この時代には、秀吉による朝鮮侵略の際に朝鮮から活字印刷術が伝えられた。伝わった技術と木製の活字を用いて〔b〕天皇の勅命により活字本が開版された。その時代の年号に由来して慶長勅版といわれる。その他、金属製の活字による活字印刷術もイエズス会宣教師の〔c〕によって伝えられた。また同時に印刷機も輸入され、宣教師たちは九州を中心に書物を出版した。これらをキリシタン版もしくは〔d〕版ともいう。

この時代は権力者だけではなく、京都・大坂・堺・博多などの大都市で活躍する富裕層も、文化の担い手となった。その最たるものが茶道であり、茶の湯の儀礼が定められ、茶道が確立した。それは簡素・閑寂を精神とした侘び茶といわれるもので、前述した華やかな文化とは異なる側面を生み出した。茶道の精神を凝縮した茶室が現在の京都府乙訓郡大山崎町に所在する妙喜庵の（カ）である。質素な造りで室内が2畳と極めて狭い空間が特徴的である。茶の湯は天下人である秀吉や多くの大名の庇護を受けて流行した。

秀吉が催した最も有名な茶会は、1587年に〔e〕の地で開いたもので秀吉はそこで黄金の茶室を造ったり、当時の著名な茶人を中心に貧富・身分の別なく人々を参加させたりした。

(2) 江戸初期の寛永文化は、基本的には桃山文化を継承したが、幕藩体制が安定するにしたがい新たな文化も生み出された。

建築では権現造と呼ぶ絢爛豪華な神社建築が桃山文化を継承する形で広く採用された。現在の栃木県に所在し徳川家康を「東照大権現」として祀る世界文化遺産の(キ)がその代表例である。一方で新たな建築様式も生まれた。室町時代に確立した住宅様式に草庵風の茶室を取り入れた数寄屋造が考案された。後水尾上皇によって創建された山荘(ク)や〔f〕智仁親王の別邸である桂離宮がその代表例である。

宗教では禅宗の一派である黄檗宗が隠元隆琦によって中国からもたらされ、新たな建築様式・伽藍配置・文化などが伝えられた。黄檗宗は幕府の庇護のもと江戸時代には隆盛を極めた。〔g〕には黄檗宗大本山として万福寺が創建された。

絵画では狩野派から(ウ)の孫にあたる(ケ)が出て、幕府の御用絵師となって活躍した。代表作は「大徳寺方丈襖絵」である。その他、京都の上層町人であった〔h〕によって、やまと絵の装飾性を強調して、新たな様式が生み出された。京都建仁寺の「風神雷神図」がその代表作で、後に著名な絵師たちがそれを模倣した。同じく京都で刀剣関係の仕事をしていた〔i〕は、京都鷹ヶ峰に芸術家を集めて芸術村をつくり、書・蒔絵・陶芸などですぐれた作品を生み出した。

【設問ア～ケ】空欄(ア)～(ケ)に入る最も適切な語句を漢字で、解答欄Ⅱ-Aに記せ。なお、(イ)は漢字2字で記せ。

【設問a～i】文中の空欄〔a〕～〔i〕に最も適切な語句を下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

- | | |
|----------------|-------------|
| a. 1. 呉春 | 2. 吉田光由 |
| 3. 尾形光琳 | 4. 海北友松 |
| b. 1. 正親町 | 2. 後陽成 |
| 3. 後水尾 | 4. 明正 |
| c. 1. ヤン＝ヨーステン | 2. ルイス＝フロイス |
| 3. ドン＝ロドリゴ | 4. ヴァリニャーニ |

- | | | |
|----|----------|---------|
| d. | 1. 平戸 | 2. 長崎 |
| | 3. 天草 | 4. 島原 |
| e. | 1. 北野 | 2. 宇治 |
| | 3. 伏見 | 4. 醍醐 |
| f. | 1. 有栖川宮 | 2. 八条宮 |
| | 3. 閑院宮 | 4. 東久邇宮 |
| g. | 1. 江戸 | 2. 長崎 |
| | 3. 宇治 | 4. 博多 |
| h. | 1. 本阿弥光悦 | 2. 円山応挙 |
| | 3. 俵屋宗達 | 4. 池大雅 |
| i. | 1. 俵屋宗達 | 2. 池大雅 |
| | 3. 本阿弥光悦 | 4. 円山応挙 |

〔Ⅲ〕 次の(1)～(3)の文章を読んで、【設問ア】～【設問ツ】に答えよ。(45点)

- (1) 1853年6月、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが軍艦4隻を率いて浦賀に来航した。ペリーは(ア)大統領の国書を提出して開国を要求したが、幕府は翌年に回答することを約束して日本を去らせた。ペリーは翌年に再度来航し条約締結を求め、幕府はやむなく日米和親条約を締結した。その後、ロシア、イギリス、オランダとも条約を締結した。アメリカ初代駐日総領事の(イ)は、アメリカとの貿易を認めるよう幕府に強く要求し、最終的に幕府は天皇の(ウ)を待たずに日米修好通商条約に調印した。

条約調印問題に加えて将軍継嗣問題も起こり、幕府に対する非難が強まった。長州藩では下級武士を中心に尊王攘夷派(尊攘派)の勢力が台頭し、幕府への反発を強めた。急進的な尊攘派の動きを警戒する薩摩藩や会津藩などは、朝廷内の一部勢力と提携して尊攘派を京都から追放した。追放された勢力は薩摩藩、会津藩、桑名藩の藩兵と禁裏周辺で交戦するが敗北した。幕府はこの時の禁裏への発砲を理由に長州藩に対する制裁として出兵を命じたが、保守派が実権を握る長州藩が「恭順」の意を示したことから幕府軍は戦わず

に撤兵した。だが、事態は収まらなかった。幕府に屈した保守派に不満を抱く長州藩士が拳兵し、保守派を一掃して藩の主導権を奪い、藩論を倒幕に転じさせたからである。幕府は再度長州に対する武力攻撃を試みるも、薩長連合を結んでいた薩摩藩は出兵の命に従わなかった。戦いは洋式兵器を装備している長州藩が優位に立ち、最終的に小倉城の落城を機に幕府と長州藩の間に休戦が成立した。

【設問ア】空欄（ア）に当てはまる人物を下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. プチャーチン | 2. ドレイク |
| 3. フィルモア | 4. ヒュースケン |

【設問イ】空欄（イ）に当てはまる人物名を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問ウ】空欄（ウ）に当てはまる語句を漢字2字で解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問エ】下線部エに関して、幕府と朝廷の融和をはかる政策を何と呼ぶか。漢字4字で解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問オ】下線部オに関して、正規兵以外からなる民兵隊を組織した人物として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 高杉晋作 | 2. 大井憲太郎 |
| 3. 橋本左内 | 4. 佐久間象山 |

【設問カ】下線部カに関して、両藩の斡旋役を務めた人物として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 大村益次郎 | 2. 中岡慎太郎 |
| 3. 久坂玄瑞 | 4. 小松帯刀 |

(2) 明治政府が憲法の制定に着手する契機のひとつとなったのが、愛国公党によって左院に提出された「民撰議院設立の建白書」である。これは政府にいったんは無視されたが、政府と在野勢力の衝突を危惧し、それを回避させる方策を模索するために開催された大阪会議の決定に基づいて「漸次立憲政体樹立の詔」が発せられた。その結果、「国憲」を含む新法の制定と旧法の改正を審議する（ク）が創設された。（ク）は1876年に憲法草案である（ケ）（第一次草案）を起草した。その後、第二次、三次草案も起草され

たが、結局採用されなかった。

1881年の「国会開設の勅諭」を受けて、翌年に伊藤博文が憲法制度調査を目的にドイツ、オーストリアに派遣され、主にドイツ流の憲法理論を学んだ。帰国後、伊藤は憲法や皇室典範の草案の起草及び統治機構の整備に取り組み、1884年に政治組織の調査研究を目的とする（サ）取調局を宮中に開設した。1885年に太政官制が廃止、内閣制度が創設され伊藤が初代の内閣総理大臣に就任し、この内閣の下で自らを最高責任者、井上毅らを御用掛として憲法草案の起草に着手した。1888年に憲法草案を審議する機関として枢密院が設置され、伊藤が初代議長を務めた。天皇出席のもとに憲法草案が審議されて憲法が完成した。1889年に公布された大日本帝国憲法は天皇が統治権の総攬者であり、その地位を「神聖ニシテ侵スヘカラス」と定めた。

天皇の諮問に応じる形で重要な政策決定や首相の推薦を行うなど政治に多大な影響を及ぼしたのが元老と呼ばれる集団である。彼らは明治政府の創出に功勞のあった明治維新の元勳待遇者とそれに準ずる者であった。薩長出身者が大部分を占める中、「最後の元老」と称される西園寺公望は薩長以外の出身だった。

【設問キ】下線部キに関して、この会議に参加した人物として誤っているものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 西郷隆盛 | 2. 板垣退助 |
| 3. 木戸孝允 | 4. 大久保利通 |

【設問ク】空欄（ク）に当てはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問ケ】空欄（ケ）に当てはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問コ】下線部コに関して、伊藤がヨーロッパ滞在中に教えを受けた人物として誤っているものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|----------|----------|
| 1. グナイスト | 2. シュタイン |
| 3. モッセ | 4. ロエスレル |

【設問サ】空欄（サ）に当てはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問シ】下線部シに関して、この中に含まれる薩摩出身の陸軍大将を下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 大山巖
2. 山田顕義
3. 榎本武揚
4. 樺山資紀

【設問ス】下線部スに関して、西園寺の首相在任中に起こった出来事として誤っているものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 鉄道国有法の制定
2. 南満州鉄道株式会社設立
3. 韓国併合
4. 2個師団増設問題

【設問セ】下線部セに関して、西園寺の出身地を現在の都道府県名で解答欄Ⅲ－Aに記せ。

(3) 大日本帝国憲法は、陸海軍を統帥する元首としての天皇の地位も定めた。

そのため対外戦争に関わる重要な国策決定には、天皇親臨のもとに（ソ）会議が開催された。明治期には日清戦争及び日露戦争の開戦や講和に際して、元老や主要閣僚、参謀総長、軍令部長が出席の上、開催された。昭和期に入ると日中戦争の拡大に伴って設置された大本営政府連絡会議や太平洋戦争中に設置された最高戦争指導会議に天皇が臨席する形で開催された。ここで日中戦争の根本処理方針、日独伊三国同盟締結、日米交渉の方針などが決定された。

1941年12月1日の（ソ）会議は対英米蘭開戦を決定し、同月8日に日本軍は真珠湾を攻撃した。緒戦を有利に進めたが1942年6月のミッドウェー海戦で主力空母4隻が沈没し、多数の航空機を失った。この敗北をきっかけに日本軍は次第に太平洋上の制海権、制空権をアメリカに奪われた。また翌年5月の（タ）の戦闘では日本軍の守備隊約2500名が全滅した。これは「玉砕」戦の最初とされる。

1945年8月14日の（ソ）会議は天皇による「聖断」の形でポツダム宣言受諾と終戦を最終決定した。それを決断させたのは、米国による広島、長崎への原子爆弾の投下とソ連の対日参戦であった。戦争の終結に伴い鈴木貫太郎内閣は総辞職した。

【設問ソ】空欄（ソ）に当てはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問タ】空欄（タ）に当てはまる地名として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. ガダルカナル島
2. アッツ島

3. マレー半島

4. レイテ島

【設問チ】 下線部チに関して、1941年に日本と締結したがソ連が対日参戦に際して破棄した条約名を解答欄Ⅲ－Aに記せ。

【設問ツ】 下線部ツに関して、この内閣の発足から総辞職までの期間に起こった出来事として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. ドイツの無条件降伏

2. 硫黄島の戦い

3. ヤルタ会談

4. 大東亜会議

世 界 史

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の設問A～Cに答えなさい。(50点)

世界最古の文明のひとつが花開いたメソポタミア地方は、その開放的な地形ゆえに、多くの民族が往来し、王朝の興亡が繰り返された。その中で、現代にも受け継がれるさまざまな文化が生み出されることになった。

灌漑農業をつうじて都市化が進んだメソポタミア地方南部では、前3000年頃にシュメール人の都市国家が成立した。これらの都市国家では文字、暦、天文学、^(ア)数学などが発展した。一方、都市国家同士の争いは絶えず、前24世紀中頃にサルゴン1世率いる（あ）人に征服された。彼らの王朝はメソポタミア地方を初めて統一したが、前22世紀には異民族の侵入もあって弱体化した。その後、一時期シュメール人の諸都市国家が独立を回復したものの、前18世紀前半には、（い）人によって建てられた古バビロニア王国が再びこの地方を統一した。この王朝は、ハンムラビ法典で知られる第6代ハンムラビ王の下で最盛期を迎えた。しかし、彼の死後は反乱などによって衰退し、小アジアを中心に成立したヒッタイト王国によって前16世紀初めに滅亡した。その後、バビロニア地方にカッシート王国が、メソポタミア北部からシリアにかけて（う）王国がそれぞれ建てられ、新王国時代のエジプトとともに、前15～14世紀のオリエントの国際情勢を複雑なものとした。しかし、前14世紀に（う）王国はヒッタイト王国によって滅ぼされ、そのヒッタイト王国も前12世紀初めには、「海の民」によって滅亡したとされる。カッシート王国も前12世紀半ばにはエラム人の攻撃で滅んだ。

メソポタミアの諸王朝とその他のオリエント諸国との係争地ともなったシリアでは、諸王国が衰退したこの時期に、フェニキア人や、ダマスクスを中心に活動した（え）人の都市国家が特に商業を通じて繁栄した。また、パレスチナではのちにユダヤ教を生み出したヘブライ人が王国を建て、前10世紀のダヴィデ王やソロモン王の時代に最盛期を迎えたが、のちに（お）王国とユダ王国に分裂した。

そのような状況の中、メソポタミア北部の（ か ）王国が強大となり、前7世紀前半にはメソポタミアおよびエジプトを支配下に置き、オリエントを統一した。この王国はニネヴェを首都に中央集権的な支配を行ったが、苛烈な統治は反発を招いた。前612年にその王国が滅亡すると、メソポタミア地方にはバビロンを中心とする新バビロニア王国が成立し、エジプト、小アジアのリュディア（リディア）王国、イラン高原の（ き ）王国とともに、オリエントに4王国が並び立った。それらを再び統一したのが、イラン高原から勢力を拡大したアカイメネス（アケメネス）朝ペルシアであり、メソポタミア地方も（ く ）2世によって征服されることになる。中央集権的な統治の一方、服属した諸民族を寛容に扱ったペルシア帝国は、ペルシア戦争の敗北や反乱はあったものの、長期にわたって安定的な支配を行った。

その大帝国が、アレクサンドロスの東方遠征によって滅ぼされると、メソポタミア地方はセレウコス朝の領域となり、ギリシア系の支配者によって支配された。しかし、前248年頃にイラン系遊牧民がアルサケスを始祖として建国したパルティアが拡大すると、前2世紀半ばにはメソポタミア地方を支配下におさめ、（ け ）を都とし、東西交易で繁栄した。パルティアはローマとの度重なる対立もあって衰退し、224年に、同じくイラン系のササン朝ペルシアに取って代わられた。ササン朝も（ け ）に都をおき、ローマ（のちには東ローマ）および中央アジアの遊牧民としのぎを削った。ササン朝では、東西の様々な文化の交流がみられた。例えば、3世紀にバビロンで創始されたマニ教は、ササン朝で国教とされた（ こ ）教に、キリスト教や仏教などの影響が加わった折衷的な宗教である。しかしササン朝は内紛とともに衰退し、642年にはイスラーム勢力に敗れ、まもなく滅亡した。その後、メソポタミア地方は、最盛期のアッバース朝の下で、イスラーム世界の中心的地域として繁栄することになる。

設問A 空欄（ あ ）～（ こ ）に入る適切な語句を、下の語群より選び、
番号を解答欄 I - A に記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| 1. アイオリス | 2. アヴェスター | 3. アッカド |
| 4. アッシリア | 5. アタナシウス | 6. アマルナ |
| 7. アムル | 8. アラム | 9. アルダシール |
| 10. イオニア | 11. イスラエル | 12. ウル |
| 13. ウルク | 14. エウリピデス | 15. エフェソス |
| 16. エフタル | 17. カデシュ | 18. カナーン |
| 19. キュロス | 20. クセルクセス | 21. クテシフォン |
| 22. サトラップ | 23. ジググラト | 24. シドン |
| 25. ジャイナ | 26. ゴロアスター | 27. ドーリア |
| 28. バクトリア | 29. パリサイ | 30. フィリッポス |
| 31. フェイディアス | 32. ペイシストラトス | 33. ホスロー |
| 34. マケドニア | 35. ミケーネ | 36. ミタンニ |
| 37. ミノア | 38. メディア | 39. ラガシュ |
| 40. ルクレティウス | | |

設問 B 下線部(ア)～(ウ)に関して、以下の問題に最も適切な選択肢を選び、解答欄 I - B に記入しなさい。

(ア) シュメール人の用いた文字、暦、数の表記法に関して最も適切な組み合わせを、以下の選択肢 1～8 から選びなさい。

選択肢	文字	暦	数の表記法
1.	楔形文字	太陽暦	10進法
2.	楔形文字	太陽暦	60進法
3.	楔形文字	太陰太陽暦	10進法
4.	楔形文字	太陰太陽暦	60進法
5.	線文字 A	太陽暦	10進法
6.	線文字 A	太陽暦	60進法
7.	線文字 A	太陰太陽暦	10進法
8.	線文字 A	太陰太陽暦	60進法

(イ) 以下の文はハンムラビ王が編纂したハンムラビ法典の一部である。それにつづく A～C の問いの答えの組み合わせとして、正しいものを下記の選択肢 1～4 から選びなさい。

196条「もし人が（ A ）の目をつぶしたときは、彼の目をつぶす。」

199条「もし人の（ B ）の目をつぶし、あるいは骨を折ったときはその（ B ）の値の半分を支払う。」

A：（ A ）に当てはまる用語は何か。

B：（ B ）に当てはまる用語は何か。

C：196条に示されたこの法典の原則は何か。

選択肢

- | | | | |
|----|-------|-------|--------|
| 1. | A—自由人 | B—奴隷 | C—賠償 |
| 2. | A—奴隷 | B—自由人 | C—賠償 |
| 3. | A—自由人 | B—奴隷 | C—同害復讐 |
| 4. | A—奴隷 | B—自由人 | C—同害復讐 |

(ウ) ササン朝のシャープール1世は西ではローマ帝国と、東ではインドの王朝と戦火を交えた。シャープール1世が戦ったローマ皇帝の名と、インドの王朝名に関して最も適切な組み合わせを、以下の選択肢1～4から選びなさい。

選択肢	ローマ皇帝	インドの王朝
1.	ヴァレリアヌス	クシャーナ朝
2.	ヴァレリアヌス	グプタ朝
3.	ユスティニアヌス	クシャーナ朝
4.	ユスティニアヌス	グプタ朝

設問C 下線部(a)～(h)に関する以下の問題について、適切な語句を解答欄 I - C に記入しなさい。

- (a) ヒッタイト王国で武器として実用化され、かつその製法が秘密とされたため、ヒッタイト王国の滅亡後に世界各地に普及することになった金属の名を記入しなさい。
- (b) 新王国時代は、テーベを中心に勢力を拡大したエジプト人の王朝が、北部の異民族王朝を撃退し、エジプトの再統一を成し遂げたことに始まるとされている。新王国時代の始まりにともない、エジプト北部から撃退された人々は何と呼ばれているか、記入しなさい。
- (c) フェニキア人は地中海各地に多数の植民市を建設した。そのうち、現在のチュニジアにつくられ、のちにローマとポエニ戦争を戦うことになった植民市の名前を記入しなさい。
- (d) ヘブライ人の下で成立したユダヤ教では、バビロン捕囚などの受難の経験から、自民族のみが唯一神ヤハウェによって救われるという思想が形成された。その思想は何と呼ばれているか、漢字で記入しなさい。
- (e) 新バビロニア王国の最盛期の王で、イェルサレムを占領し、ユダ王国を滅ぼした王の名前を記入しなさい。
- (f) アカイメネス（アケメネス）朝ペルシアでは、都のスサから小アジアのサルデイスまでを結ぶ国道が整備された。中央集権体制を支えるために都と地方を結ぶこのような国道は何と呼ばれているか、記入しなさい。
- (g) アレクサンドロスの遠征によって、ペルシアの中心的な諸都市は占領されることになった。その中で、ペルシアの新年の儀式が行われ、ダレイオス1世が王宮の建設を開始したが、完成に至る前にアレクサンドロスによって火を放たれた都市の名前を記入しなさい。
- (h) パルティアは、司馬遷が編纂した『史記』に「安息」という名で登場する。その司馬遷が仕えていた中国の王朝名を漢字で記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、以下の設問1～3に答えなさい。

(50点)

16世紀のポルトガルは、ヨーロッパとアジアを結ぶ交易ルートの開拓に中心的な役割を果たし、その活動は、進出先であるアジア各地の経済や政治に多大な影響を与えた。

南アジアでは、ポルトガル人の (a) が1498年にインド西岸に到達した。その後、1505年にポルトガルはスリランカに到達し、1510年にはインド西岸の (b) を占領した。当時のインド洋沿岸では、14世紀にデカン高原南部に起こったヒन्दゥー教の (c) 王国などが海上交易で栄えていた。ヨーロッパとの交易で、この地域には香辛料や綿布と交換に大量の (d) がもたらされ、インドでは貨幣経済が進んだ。

東南アジアの島嶼部では、15世紀の鄭和の大遠征以降、鄭和の拠点であった (e) が、中国と東南アジア、イスラーム圏を結ぶ交易の中心として繁栄していたが、1511年には、ポルトガルに軍事占領された。ムスリム商人は、ポルトガルの支配する (e) 海峡を避けるようになり、スマトラ島とジャワ島間のスンダ海峡を通る新航路を開拓した。この結果、スマトラ島北端の (f) 王国や、胡椒生産が盛んな西ジャワを支配し、スンダ海峡の出口に位置する (g) 王国が繁栄するようになった。中部ジャワでも、(h) 王国がジャワ島の交易路とジャワ島の米生産地を結んで栄えるなど、ポルトガルの進出によって交易路が変化し、新たな王国が台頭した。

東南アジアの大陸部も、繁栄する諸港市に米や熱帯産品を供給するようになり、経済や政治の面で変化が生じた。ビルマは13世紀末の (i) 王国の崩壊後、分裂していたが、内陸部とベンガル湾を結ぶ交易を行う (j) 王国が16世紀前半に再統一を達成した。また、タイでは (k) 王国がポルトガルや中国、日本との交易を行い、繁栄した。

東アジアでも、ポルトガルは1517年に広州で (l) との直接通商を開始し、1557年には (m) に居住権を得て中国交易の根拠地とした。16世紀半ばには日本にも到達し、日本の (d) は重要な交易品となった。日本は鉄砲などヨーロッパの文明に触れ、また、海外交易に乗り出す日本人も現れて、東南ア

ジア各地に日本人町（日本町）が築かれた。中国や日本では、マテオ＝リッチなど（n）^(a)会の宣教師を中心に、キリスト教の布教活動も行われた。

このように、（b）や（e）、（m）を拠点として確保し、またペルシア湾口の（o）や東アフリカにも要塞を築いたポルトガルは、本国とアジアを結ぶ海上ルートを支配し、アジア各地の政治や経済に多大な影響を与えた。その首都（p）は、香辛料や宝石など、東方物産の集散地として繁栄した。

しかし、ポルトガルでは交易は王室の独占下に置かれていたため、17世紀に入り、オランダやイギリス、フランスが東インド会社を設立し、組織的・合理的なアジア進出を展開するようになると、その繁栄には陰りが生じた。特にオランダ東インド会社は、1619年にジャワ島の（q）に要塞を築いて東南アジア交易の拠点とし、また（e）やスリランカをポルトガルから奪取した。さらにアフリカ南端にケープ植民地を築き、台湾^(c)を領有し、ポルトガルに代わってアジアにおける最大の交易勢力となっていた。

設問1 文中の空欄（ a ）～（ q ）に最も適する語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Ⅱ-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| 1. アチェ | 2. アムステルダム | 3. アユタヤ |
| 4. イエズス | 5. イスファハーン | 6. ヴァスコ＝ダ＝ガマ |
| 7. ヴィジャヤナガル | 8. カイロ | 9. カブラル |
| 10. 金 | 11. 銀 | 12. クディリ |
| 13. クメール | 14. 元 | 15. ゴア |
| 16. コンバウン | 17. サータヴァーハナ | 18. シャイレンドラ |
| 19. シャンデルナゴル | 20. 清 | 21. シンガサリ |
| 22. シンガポール | 23. スコータイ | |
| 24. タウンダー（トゥンダー） | | 25. チャンパー |
| 26. チョーラ | 27. 銅 | 28. ドヴァーラヴァティ |
| 29. ドミニコ | 30. パガン | 31. バタヴィア |
| 32. ハノイ | 33. バルトロメウ＝ディアス | |
| 34. バンテン | 35. ピュー | 36. フランシスコ |
| 37. ペグー | 38. ホルムズ | 39. ポンディシェリ |
| 40. ボンベイ | 41. マカオ | 42. マーシャル |
| 43. マタラム | 44. マドラス | 45. マドリード |
| 46. マニラ | 47. マラッカ | 48. マリンディ |
| 49. 明 | 50. モンバサ | 51. リスボン |

設問2 下線部(ア)・(イ)に関する次の問いに対する答えを解答欄Ⅱ-Bに記入しなさい。

(ア) 鄭和の大遠征以前にも、東南アジアの歴史には、しばしば中国が影響を与えていた。東南アジアと中国の関係について記した下記の文から、誤っているものを選びなさい。

1. ベトナムは10世紀に中国の直接支配から独立し、11世紀に大越国が成立した。
2. シュリーヴィジャヤ王国は、唐に朝貢使節を派遣した。
3. ベトナムの陳朝では、漢字をもとにした文字が作られた。
4. ジャワでは侵攻してきた宋軍の干渉を排し、マジヤパヒト王国が成立した。

(イ) この地域に関する出来事を記した下記の文から、誤っているものを選びなさい。

1. 三十年戦争の後、ウェストファリア条約でイギリス領となった。
2. この地域に入植していたオランダ系住民は、この地域がイギリス領となった後、北方へ移住してオレンジ自由国を築いた。
3. イギリスはケープタウンとカイロ、カルカッタを結ぶ、3C政策を展開した。
4. この地域に成立した南アフリカ共和国において、アパルトヘイトと呼ばれる政策が取られた。

設問 3 下線部(あ)～(う)に関する次の問いに対する答えを解答欄Ⅱ－Cに記入しなさい。

- (あ) 現在のベトナムに位置する，当時日本人町が存在し，来遠橋が建てられた港市の名称を答えなさい。
- (い) 1623年にオランダ東インド会社がモルッカ諸島で，競合するイギリス人を殺害した事件の名称を答えなさい。
- (う) 1661年にオランダから台湾を奪った人物の名前を漢字で答えなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～18に答えなさい。

(50点)

(ア) 体制——連合国が一九四四年に戦後国際経済の方向性を決める会議を開いたニューハンプシャー州の地名にちなんで名付けられた——は、将来における三〇年代のような危機の再発阻止には政府間の協力が必要であるというケインズ学派の思想に強い影響を受けていた。基本的な構想は、開放的な経済と資本主義市場の発展を選択した政府には、安価な公共融資としてアメリカの資本が利用できるようにするということであった。したがって、ケインズ主義は、一面においてはイデオロギー的な目的のために利用されたと言える。ソ連やソ連が支配する国々が離脱を選択した後に、この新しい制度は、アメリカの覇権を保障し、ソ連の影響力を抑制し、国際的な資本主義の発展に貢献する道に位置づけられることになった。

(イ) (IBRD)——後の世界銀行——は、外国からの経済援助を緊急に必要とする国が長期の資本を利用できるようにした。IMFは、為替相場の安定のために国際収支の短期的な不均衡を融資で補った。IMFは、政治的あるいは経済的な不安定に脅かされている政権を助けるために必要であると受け止められた。しかし、IMFへの加盟条件は、加盟を望む国の通貨をアメリカの通貨ドルに固定することであり、それは、実質的にある国の全体的な金融政策の決定をアメリカ政府の決定に連結させることを意味した。

世界銀行やIMFは、第一義的には先進工業国の必要に奉仕するために作られたのであったが、第三世界にも多大な影響を与えた。当初、融資や短期信用は、いくつかの植民地宗主国——とくにフランスとポルトガル——が、本来ならば彼らが遂行できなかったような反植民地解放戦争を戦うことを助けた。そして、新たな第三世界諸国が誕生するにつれて、国際的な経済制度は、市場志向で開放的な経済を選択した国々を、それを選択しなかった国々よりも優遇し、その結果、反共主義政権や西側からの投資がすでに行われている国に対しておもに融資を提供することになった。(……中略……)

戦後の復興期が終わった後も国際経済制度の重要性は増大したが、一九六〇年代末から七〇年代初頭にかけて、アメリカにおける国家の増大する役割自体が次第に国内の批判を受けるにつれて、グローバルな経済調整というそれらの組織に

期待された役割は、アメリカ国内で支持を失っていった。アメリカのニクソン大統領がIMFによって規定された価格で金を売却することを拒否することによって (i) (ア) 体制を事実上終わらせた一九七一年までに、規制という思想は圧力にさらされ、制約を受けない市場という思想が勢いを増した。第三世界にとって (ア) 体制の崩壊は、当初、国際的な信用にそれまでより容易にアクセスできるようになったことを意味した。しかし、依然としてそのような借款には条件が課されていた。そして、第三世界諸国の借款が膨らんでいくにつれて、戦後経済体制が持つもうひとつの不平等、すなわち貿易条件の問題により鋭く焦点が当てられた。 (j) (k)

これまでのすべての支配的大国は、それぞれ自らの貿易体制を築き、それらをしばしば「論理的」で「必要性がある」、あるいは「共通の利益にかなう」などと標榜してきた。例えば、一九世紀のほとんどの間、イギリスは、自国の製品やサービスのために国際的な自由貿易を主張し、それによって自らの技術力と生産性の優位を利用し、その利益を最大化した。 (l) アメリカは、二〇世紀後半において、自らの経済モデルの輸出が他の国々にもたらす利益を、イギリスに比べていっそう声高に強調した。アメリカは、国際的なルールと国内市場の双方がアメリカの役に立ってきたイメージに合致するように、世界経済システムを作ることを望んだのだが、そのイデオロギーと冷戦の対立 (m) ゆえに、支配的大国の経済的利益は満足とは言えなかった。他のイデオロギーと同様に、二〇世紀後半のアメリカの市場主義イデオロギーは、しばしばアメリカ自身の過去を無視した。例えば、一九世紀には保護主義的手段がアメリカ産業の発展にいかに関与したか (n) ということは、都合よく記憶から消し去られた。

O・A・ウェスタッド (佐々木雄太監訳)『グローバル冷戦史』(名古屋大学出版会、2010年) による

設問 1 空欄(ア)について、当てはまる地名を解答欄Ⅲ－Bの(1)に記入しなさい。

設問 2 下線部(a)について、この危機に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(1)に記入しなさい。

1. 大恐慌から脱出するために各国は金本位制を導入したが、金の産出地域の支配をめぐる武力衝突が拡大して国際紛争となった。
2. 各国が財政規模を縮小して通貨安による輸入促進をはかり、イギリスは三角貿易から得ていた富を失って第二次世界大戦の誘因となった。
3. 主要国がつくった開放的な経済圏によって世界の各地域間の自由な貿易が進む一方で、その動きに取り残された中南米で武装蜂起が頻発した。
4. 各国が勢力下にある諸国を通貨を軸に経済ブロックに囲いこみ、その域外からの輸入に高関税をかけたために、国際的な経済摩擦が深まった。
5. 各国が善隣外交政策をとり、国際的な経済摩擦が低減したので貿易が活発化し、世界的なインフレーションが引き起こされて世界の困窮化が進んだ。

設問 3 下線部(a)について、この危機の発端にあった状況の説明として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(2)に記入しなさい。

1. ロンドン株式市場での株価の大暴落から、工業生産の急落、企業の倒産、商業・貿易の不振が一挙にすすんで世界恐慌となった。
2. 世界経済の中心であるフランスで起きた恐慌が資本主義世界全体に拡大し、過度の株式投機熱も冷めて、全世界の金融機関の閉鎖や倒産があいついだ。
3. あがりつづけてきたアメリカ合衆国の株式相場が暴落し、損害を埋め合わせるために投資資金を各国から引き上げたために恐慌が世界中に広まった。
4. アメリカ合衆国の金本位制からの離脱をきっかけに、イギリスをはじめとするヨーロッパ諸国もこれに追随したために金の国際価格が大暴落し、「暗黒の木曜日」と呼ばれた。
5. 第一次世界大戦前の世界経済の中心としての地位を回復しつつあったドイツでは、アメリカ合衆国向けの農産物の増産が進んでいたが、需要が急落して農業不況が世界に拡散した。

設問 4 下線部(a)について、この危機へのアメリカの対応の説明として誤っているものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(3)に記入しなさい。

1. 農産物の生産調整を行って、価格の安定をはかった。
2. 大規模公共事業をおこして、雇用の拡大をはかった。
3. 工業製品の価格協定締結を容認し、産業の復興をはかった。
4. 国家が経済に介入し、景気回復をめざす政策が実施された。
5. 金の流出を防ぎ、政府が銀行を救済するために金本位制に復帰した。

設問5 下線部(b)について、この人物の説明として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(4)に記入しなさい。

1. 富の源泉を農業生産に求め、重農主義を唱えた。
2. 国家の経済への介入による景気回復を理論化した。
3. 保有する金を富の源泉と考え、重金主義を再評価した。
4. 歴史学派経済学を理論化し、フランスの経済発展に寄与した。
5. 「なすにまかせよ」の標語を唱え、古典派経済学の祖となった。

設問6 下線部(c)について、アメリカの資金を公的機関を通じて貸し出すことが可能であった当時のアメリカの状況の説明として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(5)に記入しなさい。

1. 反トラスト法の精神は神から与えられた使命であり、「明白な天命」として正当化された。
2. 全世界の金の約70%を保有し、鉱工業生産の約60%を占めて、圧倒的な経済力があつた。
3. モンロー教書により、アメリカ的理念の伝播を軸に道徳的影響力を世界に広めるといふ政策が決定された。
4. フロンティアの消滅が宣言され、国内市場の拡大にも限界が見え、海外市場を求める気運が高まっていた。
5. 合衆国のトルーマン大統領はヤルタ会談において「偉大な社会」の建設を提唱し、貧困との闘いを宣言した。

設問7 下線部(d)について、ソ連や東欧が参加しなかったアメリカ中心の経済復興策の例として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(6)に記入しなさい。

1. 大西洋憲章
2. 経済相互援助会議
3. シューマン＝プラン
4. マーシャル＝プラン
5. パグウォッシュ会議

設問8 空欄(i)について、当てはまる組織名を漢字8文字で解答欄Ⅲ-Bの(2)に記入しなさい。

設問9 下線部(e)について、この組織名を漢字6文字で解答欄Ⅲ-Bの(3)に記入しなさい。

設問10 下線部(f)について、固定為替レートのもとでは1ドルは何円であったか、解答欄Ⅲ-Bの(4)に記入しなさい。

設問11 下線部(g)について、フランスとポルトガルの植民地の独立戦争に関する説明として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(7)に記入しなさい。

1. フランスは1958年にパリ協定を結んでインドシナから撤退した。
2. 「アフリカの年」と呼ばれた1960年にポルトガルの植民地だったモロッコが独立した。
3. モロッコとチュニジアに続いて、アルジェリアはフランスからの独立を1956年に達成した。
4. ポルトガルでは独裁政治が続いていたため、その植民地の独立が遅れ、アンゴラとモザンビークは1975年ようやく独立した。
5. フランスではアルジェリアの独立問題をめぐって国内対立が激しくなるなかで、ミッテランが第五共和政を発足させた。

設問12 下線部(h)について、この動向に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(8)に記入しなさい。

1. 福祉など国民の生活に深くかかわるところまで対応し、経済活動に対する国家の役割を重視する「大きな政府」に対して、経済活動における国家の役割を減じる「小さな政府」を求める動き
2. 絶大な権力を背景に国家が推進してきた減税や規制緩和が財政赤字を拡大させたので、経済を市場の働きにゆだねることで金の準備高を増やし、国富を増大させる「小さな政府」を求める動き
3. 各国で第二次世界大戦の遺産となっていた、生産だけでなく需要も国家が管理する共産主義的なやり方を廃し、企業活動に対するさまざまな公的規制を緩和して経済活動の自由化を実現する福祉国家を求める動き
4. 国家による経済への介入を否定する「小さな政府」をめざす政治思想は、ヨーロッパでは社会民主主義ないし1970年代以降はサンディカリズムと呼ばれるが、アメリカではマルクス主義と呼ばれるようになった動き
5. 二度の大戦を通じて固まった、独占企業にのみ利益をもたらす「大きな政府」による総力戦体制の反省にたって、見過ごされてきた高齢者や低所得者に対する医療制度を拡充することで個人の経済的自由を保障する動き

設問13 下線部(i)について、こうした事態に至った当時の状況に関する記述として誤っているものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(9)に記入しなさい。

1. アメリカの貿易収支が、ほぼ1世紀ぶりに赤字に転落した。
2. ベトナム戦争の継続によって、アメリカの戦費が増大した。
3. 他の先進工業国の躍進によって、アメリカの経済的地位が低下した。
4. 基軸通貨としてのドルに対する信頼が低下し、アメリカの金準備が減少した。
5. ドル・ショックと呼ばれる貿易赤字と財政赤字の併存がおき、大恐慌の再来が懸念された。

設問14 下線部(j)について、次の文章が正しければ1、誤りであれば2を、解答欄Ⅲ－Aの(10)に記入しなさい。

ラテンアメリカ各国では、累積債務問題と不況によって国民の不満が高まり、軍政から民政への移管が進んだ。1982年にフォークランド紛争を起こしたチリの軍事政権は、1983年に民政に移行した。

設問15 下線部(k)について、国際分業体制の是正をめざして南側諸国の主導で1964年に設立された国際機関の英語の略称をアルファベット大文字6文字で解答欄Ⅲ－Bの(5)に記入しなさい。

設問16 下線部(1)について、19世紀のイギリスを中心とする自由貿易体制に関する記述として誤っているものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(1)に記入しなさい。

1. 航海法の廃止や東インド会社の中国貿易独占権の廃止は、イギリスの産業資本家に有利となる自由貿易政策の実現に寄与した。
2. 後発資本主義国では、イギリスに対抗するために政府による産業育成や保護関税などによって国家主導の産業革命が推進された。
3. 植民地支配は本国資本による綿花やコーヒーなどの一次産品の輸出に依存する構造を作り上げ、植民地を「低開発」の状態に押しとどめた。
4. 外国産の安価な穀物の流入による賃金引き下げを恐れたイギリスの労働者は、議会に請願して穀物法を成立させ、自由貿易の進展に抵抗した。
5. イギリスの覇権は「イギリスによる平和（パクス＝ブリタニカ）」ともよばれるが、イギリスは必要であれば武力に訴えてでも自由貿易を強要した。

設問17 下線部(m)について、冷戦に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(12)に記入しなさい。

1. ソ連大統領職に就任したばかりのエリツィンとアメリカのオバマ大統領は、地中海のマルタ島で首脳会談を行い、マルタ宣言に調印して冷戦の終結を宣言した。
2. ブレジネフ第一書記が死去すると米ソの外交政策の見直しが始まり、米英仏ソ4か国首脳によってジュネーヴ4巨頭会談が開かれ、冷戦の「雪どけ」が始まった。
3. 1980年代に「強いアメリカ」の復活をかかげるアメリカのレーガン政権はソ連に対して軍備を拡張し、「第2次冷戦（新冷戦）」といわれる緊張した状況になった。
4. 米ソの影響力が低下するなかで両国は核軍縮に着手し、米ソは第1次戦略兵器削減交渉（S T A R T I）に調印し、第2次戦略兵器削減交渉（S T A R T II）も締結して、冷戦の緊張緩和（デタント）が進展した。
5. スイスとオーストリアでの共産党の躍進や東欧地域における親ソ政権の成立によりアメリカ合衆国はソ連への警戒感を強め、アメリカはソ連の膨張に軍事力を増強して対抗しようとして冷戦が始まった。

設問18 下線部(n)について、アメリカにおける産業の発展についての記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(13)に記入しなさい。

1. アメリカの工業は南北戦争後の保護関税政策に守られて農業機械や繊維といった新たな分野が一挙に発達し、第2次産業革命の最先頭に躍り出て、19世紀末にイギリス・ドイツをしのぐ世界最大の工業国となった。
2. イギリスによる海上封鎖によって通商が妨害されたことから始まるアメリカ＝イギリス（米英）戦争では、イギリスからの工業製品の輸入がとだえたために綿工業を中心に機械化が進展し、経済的発展と自立が進んだ。
3. 重商主義政策をとるイギリス政府は、北米東海岸の13の植民地にたいして、不足する労働力を補って茶の栽培地域を拡大するためにアフリカから奴隷を輸入しようとしたが、独立派による海上封鎖によって阻止された。
4. アメリカが19世紀末に世界一の工業国となったのは、東部および五大湖沿岸の工業製品と西部・南部の食糧・原材料・燃料を1889年に完成した最初の大陸横断鉄道が結びつけ、広大な単一市場を形成したことによる。
5. 産業革命がすすみ資本主義が発達しはじめていた北部は奴隷制による割高な南部の綿花をインド産に切り替えようとしたが、南部の支持を受けるジャクソン大統領が輸入綿花に高い関税を課して南北戦争の発端となった。

政治・経済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 6）に答えよ。（50点）

「法の支配」とは、国家権力の活動がすべて法に拘束されるという考え方であり、「（ア）の支配」と対立する概念である。この「法の支配」の概念は、中世の（イ）において「国王といえども神と法の下にある」^aという考え方を基にして発展した。

法の支配においては、国家権力の行使は、法に従っておこなわれなければならないだけでなく、法の内容が人々の自由と人権の保障にかなっていることも必要である。1948年に国際連合で採択された（ウ）の前文においても「法の支配によって人権を保護することが肝要である」と言われている。

国家において、権力が過大なものとなることなく、人々の自由が保障されなければならないという考え方は、国家の権力行使が許される領域^bと、国家の干渉から自由であるべき領域を区別し、その自由であるべき領域では各個人の決定にまかせると^cいう考え方につながる。このような個人の決定にまかされる領域を私的自治の領域とよぶ。私的自治の領域では、主として、公法ではなく私法^dが用いられる。私的自治の原則、権利能力平等の原則^e、（エ）の原則を私法の三大原則という。

【設問 1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄 I－甲のア～エに記入せよ。ただし、アは漢字 1 字で、イは国名をカタカナで記入せよ。

【設問2】 下線部㉑に関連して、次のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のa～cに記入せよ。

- a. この言葉を述べたのは、13世紀の法学者のホップズである。
- b. 王の権力は、神から与えられた絶対的なものであるとする考え方に基づく制度を立憲君主制という。
- c. ここにいう法には、慣習法が含まれる。

【設問3】 下線部㉒に関連して、次の文章の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のA～Fに記入せよ。

国家の権力行使が許される領域として、犯罪の処罰がある。犯罪の処罰に関する法には、犯罪の内容とそれに対する刑を定める（ A ）法である（ B ）と、犯罪が実際に行われたかどうかを判断する犯罪捜査・裁判の方法を定める（ C ）法である（ D ）がある。未成年者の犯罪については原則として（ E ）が適用される。2004年には犯罪被害者の権利を保障し、犯罪被害者が刑事手続に関与することができるようにするための施策を講ずることを定めた（ F ）が制定された。

[語群]

- | | | |
|--------------|-------------|------------|
| 1. 市民 | 2. 治安警察法 | 3. 自然法 |
| 4. 手続 | 5. 犯罪被害者保護法 | 6. 二重処罰の禁止 |
| 7. 犯罪被害者等基本法 | | 8. 判例 |
| 9. 特別 | 10. 行政手続法 | 11. 少年法 |
| 12. 憲法 | 13. 公安条例 | 14. 実体 |
| 15. 精神保健福祉法 | 16. 刑法 | 17. 不文 |
| 18. 刑事訴訟法 | 19. 国民保護法 | |

【設問4】下線部㉔に関連して、次の文章の（オ）～（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のオ～クに記入せよ。ただし、カはカタカナで記入せよ。

個人が一定の私的なことがらについて、国家権力などから干渉されることなく自ら決定できる権利を自己決定権という。

脳死や植物状態になった場合に生命維持装置を外して死ぬことを自ら求める（オ）死の考え方は、この自己決定権に基づくものである。

自己決定を行うためには決定の基礎となる情報を知る機会があることが必要である。医療では、患者が自身の治療方針について、医師などからの情報提供に基づいて決定・同意することを（カ）という。

医療における自己決定が問題となった事例として、宗教上の信念に基づいて輸血を拒否する患者の自己決定権が認められた1998年の東京高等裁判所の判決が存在する。しかし、同判決の上告審にあたる2000年の最高裁判所の判決は、自己決定権を明示的には認めず、（キ）権の一部として患者からの請求を認めた。

また、私的なことがらについての自己の情報を他人から守る権利としては、プライバシーの権利が主張される。プライバシーの権利の憲法上の根拠は13条の（ク）権に求められる。

【設問5】下線部㉔に関連して、次の文章の（ G ）～（ I ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のG～Iに記入せよ。

私法である民法典は、総則、（ G ）、（ H ）、親族、相続の5編からなっている。

親族・相続編においては、女性に6カ月の再婚禁止期間を定めた民法733条が以前から問題とされていたが、2015年に最高裁判所によって（ I ）と判断された。

[語群]

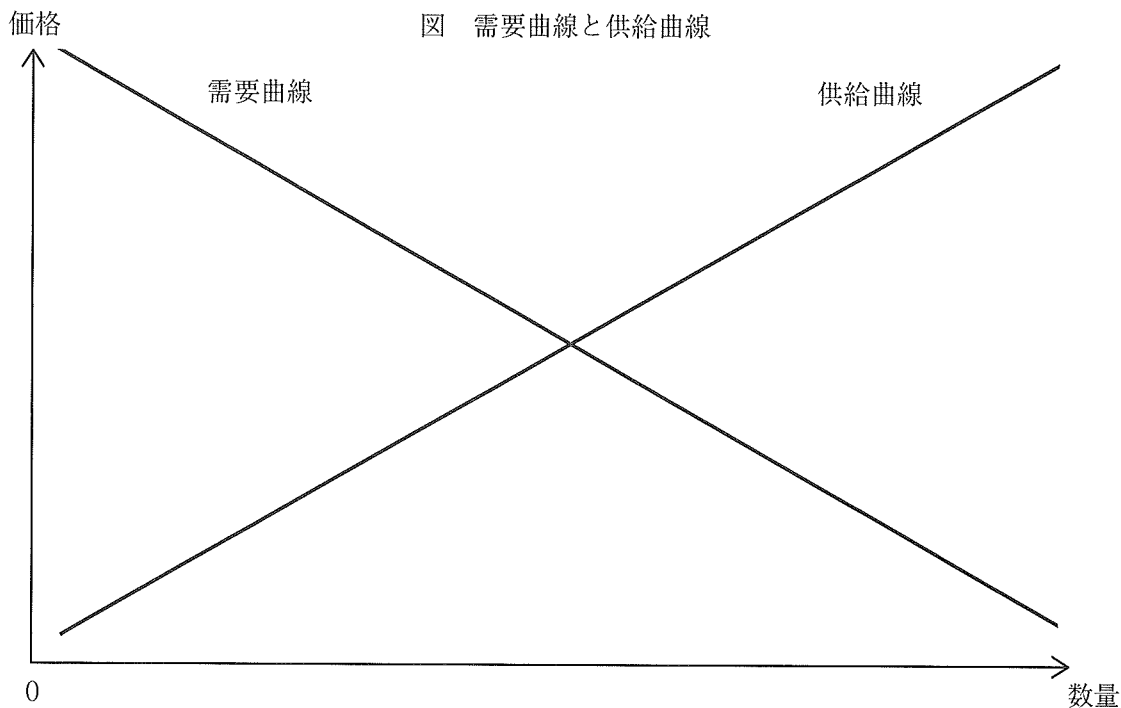
- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 契約 | 2. 物権 | 3. 債権 |
| 4. 財産権 | 5. 所有 | 6. 全面的に違憲 |
| 7. 部分的に違憲 | 8. 全面的に合憲 | |

【設問6】下線部㉕に関連して、伝統的な社会から、個人に平等な権利能力が認められるようになった近代社会への移行をあらわす、イギリスの法学者ヘンリー＝メーンの言葉として最も適切なものを、次の1～3のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I-乙に記入せよ。

1. 自由権から社会権へ
2. 身分から契約へ
3. 消極国家から積極国家へ

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問8）に答えよ。 (50点)

財・サービスが売買される場を市場という。ある財が市場でどのように取り引きされているのだろうか。下の図のように、縦軸に価格を、横軸に数量（需要量・供給量）をとってみよう。



消費者は、財の価格が安くなるほど、購入したいと思う財の数量が増えるので、図のように、需要曲線は右下がりになる。他方、生産者は、財の価格が高くなるほど、販売したいと思う数量が増えるので、供給曲線は右上がりになる。そして、需要曲線と供給曲線が交わる点での価格を均衡価格、数量を均衡数量という。

価格が均衡価格より高い場合、その財を販売したい量にくらべて、購入したい量が少ない超過（ i ）状態にあり、価格は（ ii ）する。反対に価格が均衡価格より低い場合、その財を販売したい量にくらべて、購入したい量が多い超過（ iii ）状態にあり、価格は（ iv ）する。このように価格調整を通じて、

需要量と供給量が等しくなることを、価格の自動調整機能という。

需要曲線と供給曲線は、当該の財の価格や数量とは異なる他の条件の変化によって移動（シフト）する。また、財の性質などによって、需要曲線や供給曲線の傾きに違いが生じる。

価格の自動調整機能が十分に機能せずに、市場が効率的な資源配分に失敗することがある。そうした状態を「市場の失敗」という。たとえば、現実の市場では、少数の売り手企業が多数の消費者に財を販売する状況がみられる。このような状況にある市場のことを、不完全競争市場という。経済厚生観点から、不完全競争市場で望ましくない結果が生じることが知られており、政府は独占禁止政策をおこなっている。

そのほかの「市場の失敗」の原因として、経済主体の活動が市場を通さずに他主体の経済厚生に影響をあたえる外部性、国防・警察・法と制度のような公共財、取引先の当事者間で持っている情報に格差がある情報の非対称性などが代表的である。

【設問1】文中の（ i ）～（ iv ）に入る最も適切な語句の組み合わせを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

[選択肢]

- | | | | | | | | |
|--------|----|------|----|-------|----|------|----|
| 1. (i) | 需要 | (ii) | 上昇 | (iii) | 供給 | (iv) | 下落 |
| 2. (i) | 需要 | (ii) | 下落 | (iii) | 供給 | (iv) | 上昇 |
| 3. (i) | 供給 | (ii) | 上昇 | (iii) | 需要 | (iv) | 下落 |
| 4. (i) | 供給 | (ii) | 下落 | (iii) | 需要 | (iv) | 上昇 |

【設問 2】 下線部①に関連して、それぞれの市場で、当該の財・サービスの価格・数量以外の条件が、次の a～d のように変わったとき、市場に生じる変化として、最も適切なものを下の選択肢 1～8 から、1 つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙の a～d に記入せよ。ただし、他の事情は一定として、需要曲線は右下がり、供給曲線は右上がりとし、価格の自動調整機能が働くことを前提とする。

- a. 労働サービスの価格を賃金という。景気が良くなり、企業がより多くの労働者を雇用するようになったとき、労働市場に生じる変化。
- b. 天候不順のため、とうもろこしが不作になった。そのとき、とうもろこし市場に生じる変化。
- c. A 製薬会社が新製品を開発したとの報道がなされると、人々は A 社の業績がよくなるかと判断する。そのとき、A 社の株式市場に生じる変化。
- d. 紅茶はコーヒーの代替財とする。紅茶の価格が下落したとき、コーヒー市場に生じる変化。

[選択肢]

- 1. 需要曲線が右上方にシフトして、均衡価格が下落し、均衡数量は減少する。
- 2. 需要曲線が左下方にシフトして、均衡価格が下落し、均衡数量は減少する。
- 3. 供給曲線が右下方にシフトして、均衡価格が上昇し、均衡数量は減少する。
- 4. 供給曲線が左上方にシフトして、均衡価格が下落し、均衡数量は増加する。
- 5. 需要曲線が右上方にシフトして、均衡価格が上昇し、均衡数量は増加する。
- 6. 需要曲線が左下方にシフトして、均衡価格が上昇し、均衡数量は増加する。
- 7. 供給曲線が右下方にシフトして、均衡価格が下落し、均衡数量は増加する。
- 8. 供給曲線が左上方にシフトして、均衡価格が上昇し、均衡数量は減少する。

【設問3】下線部㉔に関連して、以下の文章の（ア）と（イ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅱ-甲のアとイに記入せよ。ただし、アは漢字3字、イは数字で記入せよ。

価格が1%変化したとき、需要量が何%変化するかを示す指標を、「需要の価格（ア）」という。たとえば、りんごの価格が1個100円から120円に上昇したとき、需要量が100個から60個に減少したならば、りんごの需要の価格（ア）の絶対値は（イ）である。

【設問4】下線部㉕に関連して、次の文章の（ウ）～（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲のウ～カに記入せよ。ただし、ウとエは漢字2字、オは漢字5字、カはカタカナで記入せよ。

2社以上の少数の企業が市場を支配する（ウ）が生じると、市場は不完全競争状態になる。（ウ）市場では、有力企業が価格先導者となって、一定の利潤が確保できるような価格を設定し、他の企業もそれに追従することがある。このような価格を（エ）価格という。そのような場合、企業は商品のデザインや品質、広告・宣伝などによる非価格競争をおこない、価格が下がりにくくなることがある。こうした価格が下がりにくくなる現象を「価格の（オ）」という。

その他、DVD規格のブルーレイなどのように、競合他社の規格を駆逐することによって既成事実的にできる標準規格である（カ）の構築により、不完全競争状態になることがある。

【設問5】下線部④に関連して、次のe～hの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ-乙のe～hに記入せよ。

- e. 公正取引委員会は独占禁止法を運用する機関であり、内閣から独立して職権を行使することを認められた行政委員会のひとつである。この委員会は、委員長と6人の委員で構成されている。
- f. 独占禁止法は1947年に制定されたが、企業の国際競争力の強化が求められるようになり、1977年の法改正で持株会社が解禁された。
- g. 独占禁止法では、メーカーが小売価格を指定して商品を販売する再販売価格維持制度が設けられている。言論の自由や文化保護の立場から、この制度は書籍・新聞などで認められている。
- h. アメリカでは、南北戦争後から数多くの分野で大企業による独占が形成された。こうした動きに反対する世論を背景に、アメリカの独占禁止法の根幹となるクレイトン法が1890年に成立した。

【設問6】下線部⑤に関連して、次のiとjの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ-乙のiとjに記入せよ。

- i. 工場が汚水を海に流して財を生産すると、漁業関係者や近隣住民に損失が発生し、外部不経済が発生する。その工場が汚水を浄化するためには費用がかかる。浄化しない場合、その外部に対して、適切な対応がとられないならば、資源配分は非効率になる可能性が生じる。
- j. 原油価格の高騰により、電力会社は電力供給のための費用がかさみ、利益を減少させた。外的な要因によって不利益をこうむっているのに、電力会社は外部不経済を受けている。

【設問 7】 下線部㉑に関連して、次の文章の（キ）と（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のキとクに漢字 3 字で記入せよ。

公共財が満たす性質にはつぎの 2 つがある。ひとつは、複数の人がある財を混雑などの不利益なしで同時に利用できるという性質で、消費の（キ）性という。もう 1 つは、ある財の料金を支払わない人の消費を防ぐことが困難であるという性質で、消費の（ク）性という。

【設問 8】 下線部㉒に関連して、次の k と l の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄Ⅱ－乙の k と l に記入せよ。

- k. 保険契約者は保険をかけることによって、注意力が散漫になり、事故を起こす危険性が高くなる。このような現象のことをモラル・ハザードという。保険会社にとって、誰がそのような人かわからないという情報の非対称性がある。
- l. 中古車市場において、売り手は中古車の状態をよく知っているが、買い手はそれが分からず、良質な中古車の市場への供給が困難になる。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問6）に答えよ。

（50点）

資本主義経済下において、大半の労働者は、自身の労働力の提供のみで生計を立てている。それゆえ、より良い労働条件での雇用を求める労働者間の競争は、利益の増大を目指す企業の費用削減施策と相まって、労働条件の引き下げ圧力を生み、長時間労働や低賃金という労働問題を発生させてきた。このような問題に対し、労働者は様々な取り組みを行うことで、長い年月をかけて労働条件を改善してきた。資本主義社会が生まれた初期の時代には、労働者の要望を取りまとめる組織的行動すら厳しく弾圧されていた。しかし、次第にその声は政党政治や労働組合活動を通して国政の場にも届くこととなった。現代の主要国においては、各国の憲法等の法律によって労働者が文化的、経済的に人としてふさわしい生活を送ることを保障するための制度が構築されている。日本においても、憲法、そして労働に関するさまざまな法律によって、労働者の生活を保障するための法制度が構築されてきた。

実態としても日本の労働者の生活水準は、戦後の急速な経済成長とも相まって、大きく改善されていった。この改善に寄与したのが、日本的雇用慣行とよばれるものである。この雇用慣行のひろがり、企業の規模や産業により濃淡があり、同一企業内においても、労働者のタイプによって、その適用度に差異が存在していた。日本経済はその後2度のオイルショックを経て、高度経済成長から中成長に移行し、さらにはバブル崩壊後の長い不況期を経験した。その中で、日本的雇用慣行の主たる対象者である男性正社員の雇用労働者に占める割合は、徐々にそして着実に低下していった。この男性正社員の割合低下を埋めたのは、有期の雇用契約に基づく労働者であった。しかし、これらの有期雇用労働者の労働条件を改善するための社会的、経済的制度は限定的であり、劣悪な労働環境下で就労する労働者も多く、今日大きな社会、経済問題となっている。そのため、政府は働き方や日本の雇用慣行を変えることで、これら労働問題の解決と生産性の向上を同時に達成すべく、さまざまな政策を実施している。

【設問1】下線部①に関連して、次の文章の（ア）と（イ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のアとイに記入せよ。ただし、イはアルファベット3字で記入せよ。

20世紀に入ると日本でも、労働者保護のために（ア）が1911年に制定されたが、労働組合運動は、治安警察法や治安維持法によって弾圧された。しかし、労働者の労働条件改善の運動は国際的にも広がり、第一次世界大戦後の1919年には（イ）が設立され、加盟国の政府、労働者、使用者の代表によって、労働条件改善のためにさまざまな勧告を各国政府に対して行っている。

【設問2】下線部⑥に関連して、次の文章の（ウ）～（カ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅲ-甲のウ～カに記入せよ。また（A）～（C）に入る最も適切な語句や数字を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙のA～Cに記入せよ。

労働者の人間としての尊厳ある生活を保障するために日本国憲法第（ウ）条において団結権、（エ）、そして団体行動権（争議権）の労働三権が規定されている。これら労働者の権利を法的に保障するため、労働三法と呼ばれる労働基準法、（オ）、そして（カ）が制定された。

これらの法が示すように、戦後日本の労働政策の基本理念は、労働者の保護であった。例えば、労働基準法は、許容される労働条件の下限を定めている。さらに、個別の労働条件である賃金については、（A）法によって、各都道府県におけるその下限を定め、（B）がその遵守をモニタリングしている。また労働基準法では、労働が許容される年齢の下限も、（C）歳と定められている。

[語群]

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 1. 16 | 2. パートタイム労働 | 3. 14 |
| 4. 最低賃金 | 5. 15 | 6. 職業安定所 |
| 7. 労働契約 | 8. 労働委員会 | 9. 労働審判委員会 |
| 10. 生活保護 | 11. 労働基準監督署 | 12. 18 |

【設問3】下線部㉔に関連して、次の文章の（ D ）と（ E ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のDとEに記入せよ。

第二次世界大戦後の高度経済成長期において確立された日本的雇用慣行は、日本経済の成長促進要因として機能した。この慣行は、（ D ）、終身雇用、そして（ E ）の3つで構成されていた。これら3つの要素は、相互に補完的な関係にあり、3つが揃うことで、経済合理的な雇用慣行として機能した。例えば、（ D ）を採用する企業では、長年その企業で働けば給与が上昇するので、労働者の定着率が高まった。その結果定年までその企業で働く労働者が多くなり、その実態と整合性のある制度として、終身雇用が定着した。

〔語群〕

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 地域別労働組合 | 2. 職種賃金 | 3. 職業別労働組合 |
| 4. ボーナス | 5. 年功賃金 | 6. 産業別労働組合 |
| 7. 役職手当 | 8. 企業別労働組合 | |

【設問4】下線部④に関連して、次の文章の（ F ）～（ I ）に入る最も適切な語句や数字を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙の F～I に記入せよ。

21世紀に入る前後から、日本企業を取りまく外部環境が大きく変化した。経済のグローバル化である。その結果、日本企業は以前よりはるかに厳しい国際競争にさらされ、国際競争力を高めるために雇用や賃金のあり方を大きく転換していった。その最大の変化は、アルバイトやパート、さらには（ F ）等の非正規雇用者に大きく依存する雇用構造への転換である。（ F ）は、産業界の要望もあり、1999年、2015年と関連法が改正されるなど、より広い業種に広がっている。このような企業の対応の結果、雇用者に占める非正規雇用の割合は、2016年には（ G ）%近くまで高まった。また、多くの企業は、給与を、（ H ）や職能給などの個人業績や職務遂行能力に連動する（ I ）主義的なものに変えていった。

[語群]

- | | | |
|-----------------|----------|-----------|
| 1. 20 | 2. 派遣労働者 | 3. 年俸制 |
| 4. 月給制 | 5. 成果 | 6. 30 |
| 7. 40 | 8. 平等 | 9. 外国人労働者 |
| 10. 時給制 | 11. 職務 | 12. 変動相場制 |
| 13. 高度プロフェッショナル | | 14. 高齢者 |
| 15. 50 | 16. 機会均等 | |

【設問5】下線部㊸に関連して、次の文章の（キ）と（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のキとクに記入せよ。ただし、キとクは、カタカナで記入せよ。また、（J）と（K）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のJとKに記入せよ。

労働政策における近年の大きな転換は、労働者保護規制の緩和をもたらし、保護規制によって守られていた労働者を、劣悪な労働環境に置くりスクも生んでいる。現実には、長時間労働を長期にわたって強いられ、心身の不調が極まり過労死に陥り（J）と認定されるケースは増えているものの、認定基準が厳しいという問題が存在する。このような日本における長時間労働状況を是正する働き方として、仕事と生活の両者をともに重視する（キ）という考え方が注目されている。

また、近年増大を続ける非正規雇用は、長期的な雇用の見通しが立たず、かつ時給も低いため、1日8時間働いても最低限の生計費以上の所得を獲得できず、（ク）と呼ばれる働く貧困層を生み出している。学生が行うアルバイトも非正規雇用の一形態であるが、雇用者は、労働条件通知書、あるいは（K）書に、就業時間や給与等の労働条件を明記し、示す義務がある。そしてアルバイト学生も正規雇用者と同様に、勤続年数に応じた有給休暇を請求でき、残業手当等の割増賃金も請求できる。

[語群]

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1. 売買契約 | 2. 職業病 | 3. 就労証明 |
| 4. 民事免責 | 5. 不当労働行為 | 6. 労働契約 |
| 7. 労働災害 | 8. 確定申告 | |

【設問 6】 下線部㊦に関連して次の a と b の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄Ⅲ－乙の a と b に記入せよ。

- a. 1997年には雇用労働者に占める女性の割合は4割を超えたため、男女雇用機会均等法を改正することで、深夜業や残業制限などの女性の一般保護規定が撤廃された。
- b. 2004年には、増大する労働者と雇用主との比較的単純な紛争解決のために、労働審判法が制定された。

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) n 個の 2 変量データ (x_i, y_i) ($i = 1, 2, \dots, n$) がある。 $n \geq 2$ とし、 x_i ($i = 1, 2, \dots, n$) は互いに異なるとする。 x_i と y_i に対して関数 $y = ax + b$ より得られる値 $ax_i + b$ と y_i との差の 2 乗和を n で割った

$$R = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n \{y_i - (ax_i + b)\}^2$$

を最小にする a, b を求めることにする。 R を a と b について展開した展開式の各項の係数を、 x の平均値 \bar{x} と分散 s_x^2 、 y の平均値 \bar{y} と分散 s_y^2 および x, y の共分散 s_{xy} を用いて表すと、

$$R = b^2 + 2\bar{x}ab + \left(\text{ア} \right) a^2 - 2\bar{y}b - 2 \left(\text{イ} \right) a + \text{ウ}$$

となる。この式の右辺を、まず b について平方完成し、次に a について平方完成することにより、 R を最小にする a, b は $\bar{x}, \bar{y}, s_x^2, s_{xy}$ を用いて $a = \text{エ}$ 、 $b = \text{オ}$ と求めることができる。

- (2) 1 個のさいころを 3 回投げたとき、目の出方について以下の条件を満たす場合はそれぞれ何通りであるか調べる。ただし、出た目の数を投げた順に a, b, c とする。 $a \leq b \leq c$ となるのは 通りである。また、 $\log_{(a+1)} b \geq c$ となるのは 通りであり、 $\log_{(a+1)} b = c - 1$ となるのは 通りである。また、2 次方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ の解が、重解となるのは 通りであり、異なる 2 つの整数となるのは 通りである。

〔 II 〕 数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$ があるとする。数列 $\{a_n\}$ は初項 1, 公差 2 の等差数列である。数列 $\{b_n\}$ を次のように第 k 群には k 個の数が入るものとして群に分ける。

$$\begin{array}{cccccccccccc} b_1 & | & b_2, & b_3 & | & b_4, & b_5, & b_6 & | & b_7, & b_8, & b_9, & b_{10} & | & b_{11}, & b_{12}, & b_{13}, & b_{14}, & \cdots \\ \text{第 1 群} & & \text{第 2 群} & & \text{第 3 群} & & & & & \text{第 4 群} & & & & & \text{第 5 群} & & & & \cdots \end{array}$$

このとき、数列 $\{b_n\}$ の第 n 項 b_n が第 k 群の最初から数えて i 番目 ($1 \leq i \leq k$) であるとする、 $b_n = a_k + a_i$ である。次の問いに答えよ。

- (1) 第 k 群は数列 $\{b_n\}$ の第何項から第何項までか、 k を用いて表せ。また、第 k 群に入るすべて数の和 S_k を求めよ。
- (2) b_{10}, b_{22}, b_{39} を求めよ。
- (3) $b_n = 10$ を満たす n をすべて求めよ。また、数列 $\{b_n\}$ において数 60 は何回出てくるか。
- (4) m を自然数とする。数列 $\{b_n\}$ において、ちょうど m 回出てくる数を m を用いて表せ。

〔 III 〕 原点を O とする座標平面上に、2 つの定点 $A(3, 0)$, $B(1, 2)$ と動点 $P(p, q)$ をとる。また、点 P を通り直線 OA に垂直な直線と直線 OA の共有点を C , 点 P を通り直線 OB に垂直な直線と直線 OB の共有点を D , 点 P を通り直線 AB に垂直な直線と直線 AB の共有点を E とし、 $\triangle CDE$ の面積を S とする。ただし、3 点 C, D, E が 1 つの直線上にある場合は $S = 0$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) $\overrightarrow{CD}, \overrightarrow{CE}$ を p, q を用いてそれぞれ表せ。
- (2) S を p, q を用いて表せ。
- (3) $S = 0$ を満たしながら点 P が座標平面上を動くときの点 P の軌跡を求め、座標平面上に $\triangle OAB$ と共に図示せよ。
- (4) 点 P が $\triangle OAB$ の内部を動くときの S の最大値とそのときの点 P の座標を求めよ。